

第七十三回 帝國議會 支那事變ニ際シ召集中ノ者ノ選舉 特別委員會議事速記録第二號
貴族院 權及被選舉權等ニ關スル法律案

昭和十三年三月二十二日(火曜日)午後二時九分開會

○委員長(男爵大森佳一君) 前回ニ引續キマシテ開會ヲ致シマス、御質問ヲドウゾ……、速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○委員長(男爵大森佳一君) ソレデハ速記ヲ始メテ……

○潮惠之輔君 私ハ先達テノ委員會デ御尋ラシマシタ事項ヲモウ一遍一ツ御確メヲ申シテ置キタイコトガアルノデス、ソレハ先日此ノ第一條ニ市制、町村制ニ基イテ發スル勅令ニ依ッテ設置スル議會ノ議員ノ選舉ヲ行フ場合ニハ云々トアリマスノデ、私ノ考デハ斯様ナ適用ヲ勅令デ受ケル所ノ各町村ニ此ノ法律ガ及ブモノダト思ッテ御尋ラシタノデアリマス、ソレガ當時政府委員ノ御答デハ、只今豫想シテ居ル所ハ三都市ノ區會、北海道一級町村デアルト云フヤウナコトデアリマシタノデ、チヨット不可思議ニ思ヒマシテ、北海道ノ二級町村トカ、島嶼町村トカニモ適用ガアルノデアアルマイカ、御當局ノ御言葉ノ中ニハ或ハ第一條第二項ノ命令ノ作用ニ依ッテ除外出來ルカノヤウ

ナ仰セモアツタノデアリマスケレドモ、ドウモ此ノ命令デソレヲ除外スルト云フコトハ此ノ規定ノ仕方デハ出來兼ネルヤウニモ考ヘマシタシ、抑、第一條第一項ノ規定ガ廣イ意味デアリマスカラ、ドウモ二級町村デモ島嶼町村ニデモ適用スルト云フコトガ相當ノモノデヤアルマイカト云フ疑問ヲ持テ更ニ御尋ラシマシテ、其ノ時ニマア十分政府デモ研究シテ見ヨウト云フ趣意ノ御答ガアツカト思ヒマス、其ノ後一兩日モ立ッテ居リマスノデ、其ノ點ニ付テ政府ハドウ云フ風ニ御研究ノ結果ガナリマシタカ、尙今一應伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(勝田永吉君) 大體第一條ノ運用ニ關シマシテハ、只今潮委員カラ御述ニナリマシタヤウナコトニ政府ハ考ヘテ居ッタノデアリマス、唯重ネテノ御意見デモアリマスルカラ、尙此ノ點ニ付キマシテハ、研究ヲ續ケマシテ、他ノ法規其ノ他ノ關係ニ於テ支障ガナイト云フコトデアリマスレバ、然ルベク考慮致シタイ、斯様ニ考ヘマス

○潮惠之輔君 只今政務次官ノ御答ノ趣旨ハ拜承致シマシタ、私ノ希望ハ成ルベク廣ク適用シテヤルコトガ相當ダラウ、又發案者ノ意思モサウダラウト考ヘマシタノデ、只今ノ御答辯ノヤウニ御扱ヒヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス、續イテ一ツ伺ヒマスルノハ、第一回ノ委員會ノ時ニ、私カラ御依頼ヲ申上ゲマシタ參考資料ヲ今一表頂戴ヲ致シテ居リマセスガ、ソレハ御調ガムツカシイト云フコトデアレバ、強ヒテトハ申シマセス、多少數モ多クゴザイマセウシ、或ハ軍ノ機密ニ關係スルヤウナ點モアルカト思ヒマスノデ、此ノ上強ヒテ御出シヲ願ヒタイトハ申シマセス

○政府委員(勝田永吉君) 只今ノ資料デゴザイマスガ、大體ノ見當ハ付カナイデモナイノデアリマス、併シナガラ御承知ノ通りニ應召軍人ノ數ニモ相當關係ガアル事項デアリマスルカラ、此ノ場合申上ゲルコトヲ差控ヘタイ、惡シカラズ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○潮惠之輔君 御尤ノ點モアルト思ヒマスルカラシテ、ソレハ重ネテ御提出ヲ願フコトハ差控ヘマスガ、前回ノ委員會ノ際ニ戴キマシタ資料ノ上デ考ヘテ見マス、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、是ハドシナ原因ダラウカト云フコトヲ一ツ示シテ戴キタイト思ヒマスガ、應召地方議會議員補充狀況調、應召シタ議員ノ總數ノ半分バカリガ線上補充ラシ、或ハ補關選舉ヲサレテ居ルノデアリマシテ、残りノ約半數、而モ此ノ方ハ半數ト申シテモ少シ多イノデ、失格ハ決定シテ居ルケレドモ補充シナイ、更ニ進ンデ未ダ失格ノ決定モシナイト云フノガ舉ッテ居ルノデアリマス、尤モ失格ハ決定シタケレドモ、補充ラシナイト云フ中ニハ、例ヘバ道府縣會デアリマスレバ、補關選舉ノ期間ガマダ過ギテ居ラスカラ、ソレデ未補充ノ者トシテ茲ニ載ッテ居ルモノト思ハレマスシ、又市町村會ノ方デ考ヘテ見マシテモ、御承知ノ定數ノ六分ノ一以内デアッテ、而モ市町村長ナリ、市町村會ナリガ其ノ補關ノ必要ヲ認メナイト云フモノモ多クアルノデアルト思ヒマス、大體是ハ法律ノ是認シテ居ル範圍デ補充シナイコトニナッテ居ルノダラウト察シマスガ、失格ノ決定ヲ爲サナイ者ト云フノハ一體ドウ云フ意味デアラウカト思フノデアリマス、是トテモ道府縣デ申スナラバ、昨年末ノ道府縣會ガ既ニ終了シテシマッテ、其ノ決定ニ付テ今更掛ケル

譯ニモイキマセヌノデ、或ハ其ノ後ノ善後

處置ガマダ濟ンデ居ラス、併シ之ハ暫クノ

中ニハ相當解決スルヤウニモ考ヘラレマス

ガ、就中市ト町村ガ是ダケ失格ノ決定モシ

ナイ、サウシテ殘シテアルモノガ相當多數

ニ上ツテ居ルヤウデアリマス、是ハドンナ所

ニ原因ガアルノデセウカ、色々複雑ナ理由

モアラウト思ヒマスガ、政府ハ之ハドウ御

覽ニナツテ居ルカト云フコトヲ伺ヒタイト

思ヒマス

○政府委員(勝田永吉君) 其ノ點ハ色々理

由モアラウト存ジマス、又見方ニ依リマシ

テハ色々ノ考方モ其ノ間ニ出來ヨウト思フ

ノデアリマスガ、大體是ハ我々ノ是迄ノ想

像ニ過ギナイノデアリマスガ、サウ云フ風

ニ市町村ノ名譽職ニ多イト云フノハ、矢張

應召軍人ニ對スル一ツノ遠慮ト申シマスカ、

折角御國ノ爲ニ働イテ居ラレル者ヲ、直グ

失格ノ處分ヲスルト云フコトハ、情ニ於テ

忍ビナイト云フヤウナコトガ、理窟ヲ拔キ

マシテ感情ガ現レテ居ルノデヤナイカト、

斯様ニモ考ヘテ居ルノデアリマス、又法規

ノ解釋ニ付テモ多少疑問ガアルヤウデアリ

マシテ、失格ノ處分ヲシナケレバ、失格ヲ

シテモ繼續出來ルンダト云フ誤解カラ暫ク

其ノ儘ニシテ置クコトガアラウト思ヒマス、

大體ソコ等ノ點デ遲レテ居ルノデヤナイカ

ト、斯様ニ考ヘテ居リマス、之モ確定的ニ、

サウダト云フ風ニ申兼ネルノデアリマスガ、

感ジラ率直ニ申上ダレバ右様ノ通りデアリ

マス

○潮惠之輔君 サウスルト、私、窃カニ考ヘ

マスノニ、今仰シヤルヤウナ事情ガ餘程ア

ルノダラウト思ヒマス、ソレカラ又一方此

ノ法律ガ豫想シテ居リマサウナコトガ、

若シ實行サレテ行クト云フト、多少又補充

ト云フヤウナコトニ影響ガアルノデヤナイ

カ、又案トシテ決定シテモ、又復職ガ出來

ルヤウナコトニナツテ行ケバ、ソコニ影響ガ

來ルンデヤナイカト考ヘテ居ツタモノデス

カラ、是ヲ御尋シタノデスガ、今ノ御答辯

ニ依テ大體了承致シマシタ、最後ニ私ハ御

尋ネ致シテ置キタイノハ、又後日色々考方

ガ違タリスルト面白クアリマセヌカラ、第

二條第四項ノ命令デアリマスガ、是ハ大凡

ソドンナコトヲ御規定ニナルノデアリマセ

ウカ、多少私モ想像ハ致シテ居リマスガ、

極クアラマシノ所デ宜シウゴザイマスガ、

御示ヲ願ツテ置ケバ結構ダト思ヒマス

○政府委員(坂千秋君) 第二條ノ末項デ豫

想シテ居リマスルコトハ、恐ラクハ先ヅ第

一ニ復職ノ手續、一應認定確定スル手續等

ガ要ルデアリマセウカラ、其ノ確定ノ手續

ト云フヤウナモノ、之ニ關スルモノガアラ

ウト思ヒマス、第二項ニ關スルモノトシテ

ハ、此ノ議員ノ定數ガ殖エタリ減タリ致シ

マス場合ハ、條例デ規定スルコトガ原則デ

アラウト思ヒマスガ、斯ウ云フ場合ニハ、

法律上當然サウナルト云フコトデアリマス

カラ、別段條例デ手續ヲスルコトモ無駄デ

アリマスノデ、條例ノ形ヲ以テ致シマセヌ

デモ、當然變更ニナルト斯ウ云フ手續ヲ省

略スル意味ノ規定モ考ヘラレルノデハナイ

カト思ヒマス、大體サウ云フコトガ主ヂヤ

ナイカト考ヘテ居リマス

○委員長(男爵大森佳一君) 外ニ御質問ゴ

ザイマセヌカ、御質問終了ト致シマシテ宜

シウゴザイマスカ、ソレデハ討議ニ入りマ

シテ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○男爵沖貞男君 私ハ極ク簡單ニ希望ヲ述

ベマシテ、本案ニ賛意ヲ表シタイト思ヒマ

ス、第一條ニ付キマシテハ、今般支那事變

ニ際シ召集中ナルニ依ツテ選舉名簿ニ登錄

サレナイ者ノ數ハ、只今政務次官モ表ヲ出ス

ニ少シ苦シイト云フ風ナコトヲ仰セラレテ

居リマスルガ、私ノ個人ノ想像致シマス所

ニ依レバ、何十萬トナリヤシナイカト思ッテ

居ルノデアリマス、ソレ等ノ方々ガ一朝名

譽ノ凱旋ヲセラレマシテ、サウシテ故郷ニ

歸ラレル、再ビ國民ノ本分トシテ盡ス能ハ

ナイヤウナコトデアレバ、誠ニ是ガ不合理

ノヤウニモ感ゼラレルノデゴザイマス、少

クトモ此ノ法案ガ法律トシテ施行セラレマ

シタ時ニハ、斯カル應召者ニ於カレマシテ

モ誠ニ本望ダト思ハレマス、併シナガラ茲

ニ法理的ノ方カラ觀察致シマス、所謂臨

時單行法デアリマス、ソレ故ニ當局ニ於カ

レマシテモ、近い將來ニ於テ、根本的ニ、殊

ニ普通選舉法施行ノ結果トシテ芳バシクナ

イト云フヤウナコトモ伺ツテ居ル此ノ際デ

ゴザイマスカラ、先般御當局ノ説明ガアリ

マシタヤウナ地方制度調査會デゴザイマス

トカ、サウ云フ所ニ特ニ此ノ法案ヲ組人レ

テ、十分御研究御考慮ヲ煩シテ根本的ノ改

革ヲ一ツシテ戴キタイト云フ希望ヲ申述ベ

テ置キマス、ソレカラ第二條ニ付キマシテ

ハ、現行法ノ資格ノ喪失ト云フコトハ選舉

違反ダトカ、又ハ他ノ犯罪ヲ犯シタ懲罰的

ノ意味ヲ含ンデ居ルヤウナ規定ノヤウニ思

ハレルノデゴザイマスガ、名譽アル軍人ノ

方々ガ凱旋セラレマシテ、サウシテはト同

様ナ言葉ヲ以テ遇セラレルト云フコトハ如

何ニモ忍ビ難イ感ガゴザイマス、是モ本條

ニ於キマシテ復職セラレルコトガ出來マス

ルナラバ、何レノ點ヨリ見マシテモ穩當ノヤウニ思ハレマス、併シ先般モチヨット私ガ御質問ヲ申上ゲマシタガ、應召者ノ將兵ノ方々ハ、決シテ斯様ナ復職云々ト云フヤウナ御意思、御心持ハ毛頭御持チニナラヌダラウト思フ、併シナガラ銃後ノ國民ト致シマシテ、本案ヲ審議スルニ當リ轉々胸ヲ打ツモノガゴザイマス、此ノ非常時ノ法案ト致シマシテハ誠ニ至當ノモノデナイカト私ハ認メマス、併シ當局ニ於カレマシテハ、是モ先般チヨット質問ヲ致シマシタ事項デゴザイマスガ、増加議員ノ爲ニ運行上圓滿ヲ缺カナイヤウニ、只今御話モゴザイマシタ第四項デゴザイマスカノ命令ニ於テ出來ルモノナラバ、十分御考慮ヲ煩シテ萬違算ナイヤウニシテ戴キタイ、斯ウ云フ希望ヲ申上ゲマシテ、私ハ此ノ原案ニ賛成致シタイト思ヒマス

見マシテモ至極簡單デアリマスルケレドモ、實質ヲ能ク考ヘテ見マスト、臨時選舉人名簿ノ調製ニ依リマシテ、衆議院議員及地方議會ノ議員ノ選舉權ヲ行使セシメヨウトスルコト、ソレカラ又地方議會ノ議員ノ復職其ノ定數ノ増減等ニ付キマシテ特例ヲ認メヨウトスルコト、是ナドハ何レモ現行ノ衆議院議員選舉法及ビ地方制度ニ對スル特別ノ立法ト致シマシテ極メテ、重要性ヲ持ツテ居ルモノデアリマシテ、愈、是ガ法律トナリマス時ニハ、其ノ適用ヲ受ケルカドウカト云フコトハ關係者ニ取ツテハ尠カラザル影響アルコトハ申スニ及ビマセヌ、ノミナラス之ニ依ツテ一般ノ選舉ノ上ニ、又地方ノ行政ノ上ニ及ス影響モ相當重大ナモノガアルト思ハレマスルシ、更ニ其ノ方法コソ違ヒマセウケレドモ、本案ノ施行ニ關聯シマシテ類似ノ選舉制度ヤ其ノ他ノ方向ニモ矢張類似ノ趣意デ考究シテ見ルベキモノモアルヤウニ考ヘラレマス、而シテ政府ハ既ニ本案ノ施行ニ付テハ御希望ヲ持ツテ居ラレルヤニ言明ヲサレテ居リマスカラ、本案ガ愈、成立ト云フコトニナリマシタ曉ニハ、直チニ其ノ施行ノ手續ヲ運バレルコトト存ジマス、ガ其ノ際ドウカ以上申上ゲマス各種ノ事項ニ關係シマシテ、本委員會ガ現レマ

シタ委員各位ノ質疑或ハ希望ノ趣旨デアリマストカ、又本案ガ銃後ニ必要ナ立法デアルト云フ點ナドニ付キマシテハ深く洞察セラレマシテ萬全ノ準備ヲ整ヘ、本案ガ施行サレタト云フコトニ關聯致シマシテ、何レノ方面カラモ遺憾ノ聲ガ聞エナイヤウニ、特ニ周到ナ御用意ヲ盡サレムコトヲ希望致ス次第デアリマス、尤モ斯様ナ希望ハ強チ申述ベル必要モナイヤウニ考ヘラレマスケレド、本案ノ本質ニ考ヘ、又其ノ影響ヲ思ヒマスル故ニ、殊更以上陳述ヲ致シマシタ次第デアリマスルカラ、其ノ邊ノ所ハ篤ト政府ノ御諒察ヲ請ヒタイノデアリマス

○委員長(男爵大森佳一君) 採決ヲ致シマス、御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(男爵大森佳一君) ソレデハ本案ハ可決シマスコトニ決定致シマス、御苦勞様デシタ

午後二時四十六分散會

出席者左ノ如シ

委員長 男爵大森 佳一君
副委員長 子爵豐岡 圭資君
委員 潮 惠之輔君
男爵沖 貞男君

油井 徳藏君
政府委員
内務政務次官 勝田 永吉君
内務省地方局長 坂 千秋君

第四部第二類

支那事變ニ際シ召集中ノ者ノ選舉權及被選舉權等ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第三號

昭和十三年三月二十二日

貴族院 四

昭和十三年三月二十四日印刷

昭和十三年三月二十四日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局